

令和6年11月29日 令和6年第1回臨時会
副議長選挙に係る所信表明

眞鍋 利憲 議員

このたび四国中央市議会副議長に立候補いたしました一新会の眞鍋利憲です。副議長立候補に当たり所信の一端を申し上げます。

副議長は議会の代表者である議長の補佐、また、代理として様々な会議への出席、近隣市議会との調整、連携等の役割があると認識しております。また、四国中央市議会基本条例の目的と議会の活性化を図り、市民の負託に応えられるよう、開かれた議会運営を実現し、市政の発展及び市民生活の向上に寄与することを目指し、二元代表制の一翼を担う自治体機能が十二分に発揮できるよう努力し、活動してまいります。

そして四国中央市の現状を踏まえ、持続可能自治体に生まれ変わるためにも議会と行政との距離感を大切につかず離れずお互いに尊重し、いい緊張感を持ち、建設的で生産性のある議論を多く展開し続けることが肝要と考えております。このことにおいても努めてまいります。

議員の皆様のお知恵と協力をいただきながら、全力で議長を支え、議会の活性化及び信頼される議会の実現のため尽力したいと決意しております。議員皆様の特段の御理解と御支援を賜りますようお願い申し上げまして、簡単ですが私の所信表明とさせていただきます。眞鍋利憲、よろしくお願いします。